

# Digital Camera 倶楽部

JUN 2019  
Vol.162

撮影会 5月20日(月)

愛好会・クラブ 合同撮影会 箱根湿生花園

前々日からの予報では、雨のち曇りでしたが、定刻には全員が揃って出発途中かすかに雨が降るものの、時折晴れ間も見ることが出来ました。久しぶりの湿生花園、ヒマラヤの青いケシが迎えてくれました。

29年前 平成2年に大阪で 国際花と緑の博覧会 (花博) が開催されました、その時に初めて ヒマラヤの青いケシ が展示されました。その時はヒマラヤの気候に合わせて、ガラスケースの中を低温にして展示していたのを感じています。その後品種改良がされたのでしょう、温度調節も無く咲く様になりました。

花の時季も紅葉の時季もなかなかタイミングが難しいですが、仙石原は標高が高く、平地と約1ヶ月程度の差があると思います。

動物植物を問わず、名前の付け方は本当に面白いですね。またその名前に当てた漢字も実に一致しているものがある、楽しいですね。

今回、楽しみにしていたのは、ヤブレガサ と ハナイカダ でしたが、どちらも残念ながら時期がずれていました。

これはヤブレガサなのですがこんなに開いているのは、風情がありませんね。





何年も前に撮った ヤブレガサ です。本物の番傘の破れたものを見ると領けるところですね。

もう一つの ハナイカダ は葉の表面に可愛い花が咲くのですが、見る事が出来ませんでした。

昼食を終わらせて、ホテル花月園の ツツジ を撮りました。満開を少し過ぎていましたが、見応えがありました。

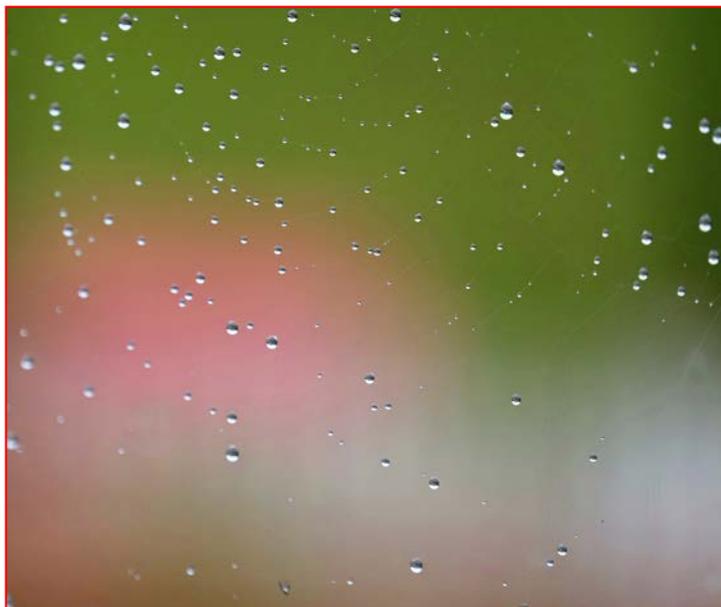


ツツジの撮影の後、芦ノ湖スカイラインを回る予定でしたが、天候も怪しい曇り気なので、急遽変更して箱根神社へ行きました。境内に通じる杉並木やご神木となっている太い杉の木は、何百年もの我々人間の動きを観察している

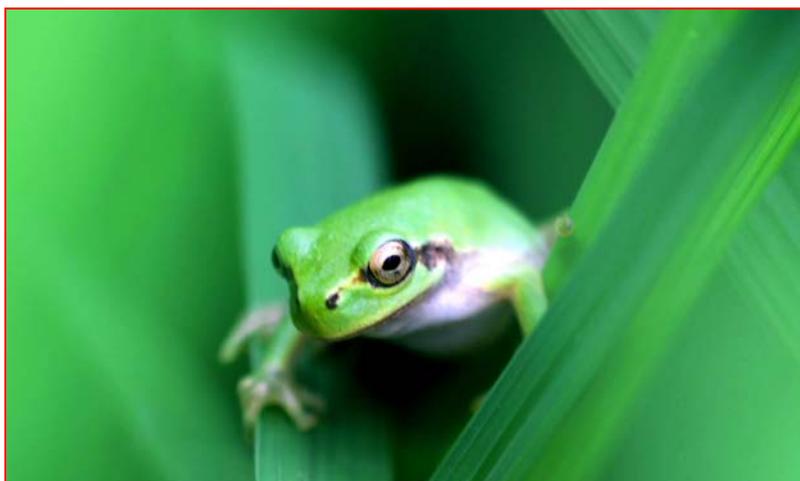
のでしょう。箱根神社から最終目的の鈴廣かまぼこへ行きました。皆さん買い物かごに沢山の仕入れをされていました。

この鈴廣にはかまぼこ博物館があって、蒲鉾の食べ終わって残った板に絵をかいたりした作品が展示されていて楽しいコーナーがあります。

木象嵌の素晴らしい展示がありました。次回は皆さんゆっくりご覧ください。



今年は5月の下旬なのに、各地で真夏日になったりして、これからが思いやられますが、雨の季節も楽しみながら素敵な作品をお待ちしています。



吉川のページ

鹿児島、宮崎方面

2019年 1月



黒酢の郷  
壺畑が壮観

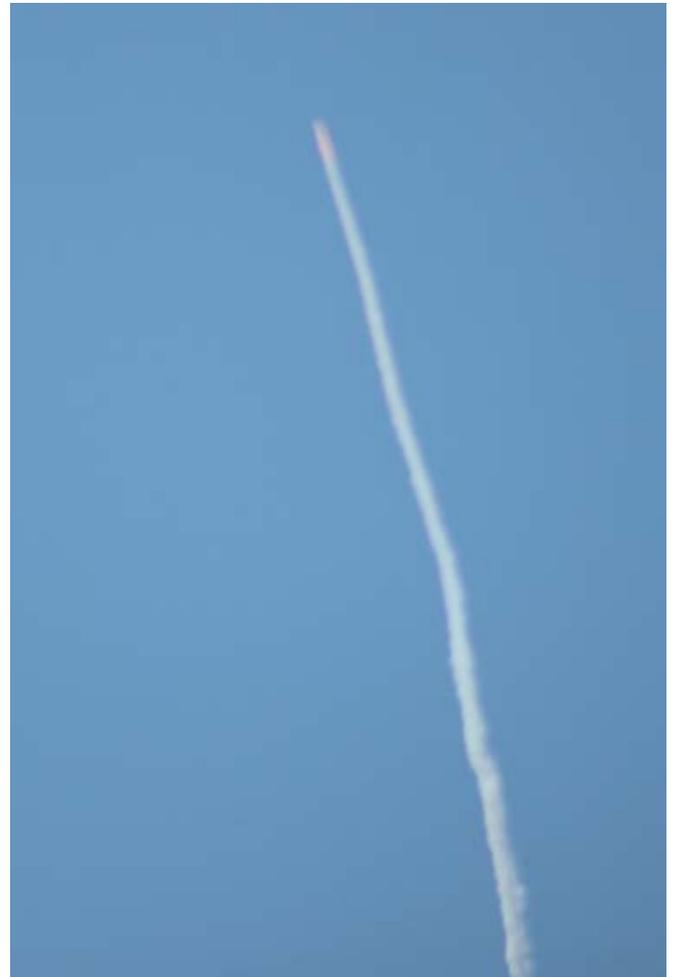
干潮時の青島  
鬼の洗濯岩



桜島の雄姿  
有村溶岩展望所



平成最後の人工衛星打ち上げ  
イプシロンロケット  
7基の小型衛星搭載  
(道の駅 霧島から)



日本一の西郷隆盛像  
西郷公園



帰路機上より  
富士山を望む

鈴木義則 のページ

# 春の道志道をゆく

ツーリング中のバイク、良く見るとグループごとに乗るバイクが似ている



サイクリング中にパンク、気は焦れども手が動かない



ひざしを浴びて川原で一休

山名湖沿いの木々についているヤドリギ、この時期は青空に映える



湖に仕掛けられた定置網、見落としがち

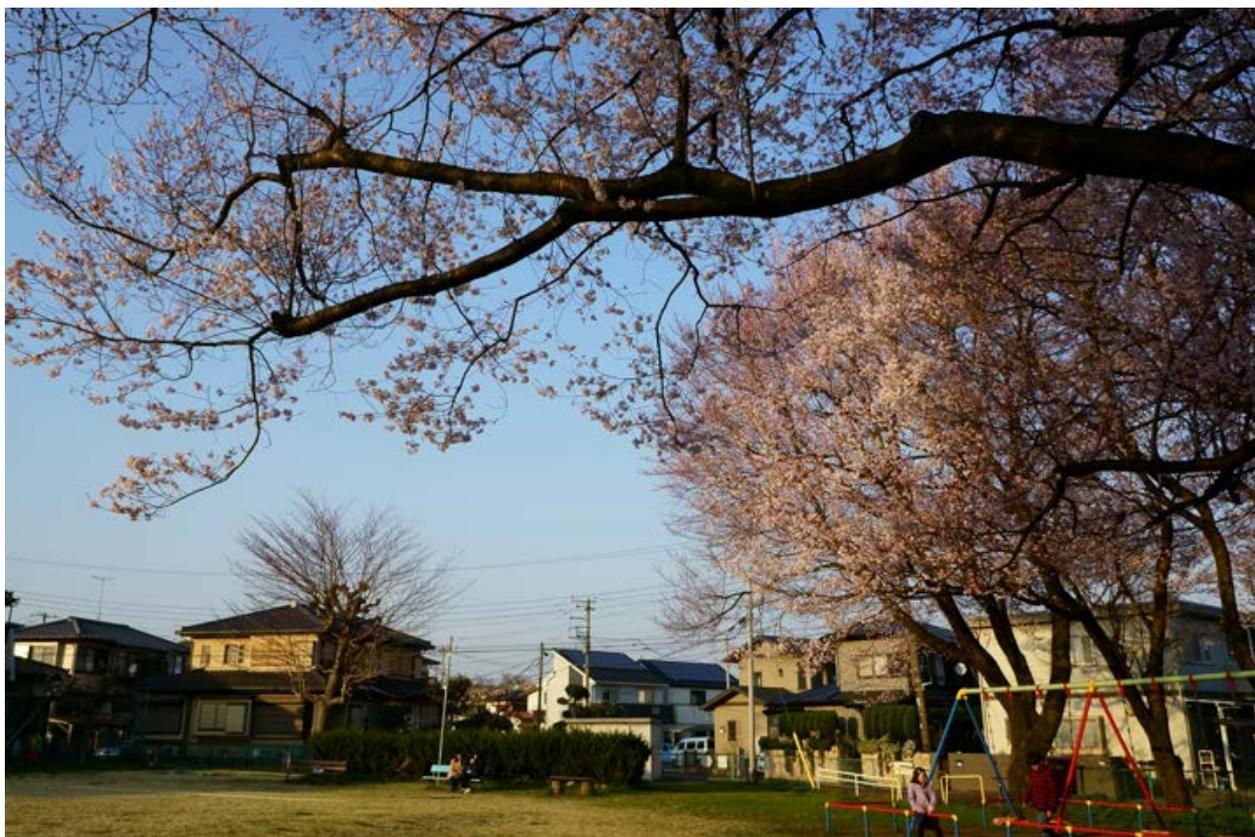
日陰の溶岩の上に生えたゼンマイ、春を感じ



鈴木瑠美子 のページ

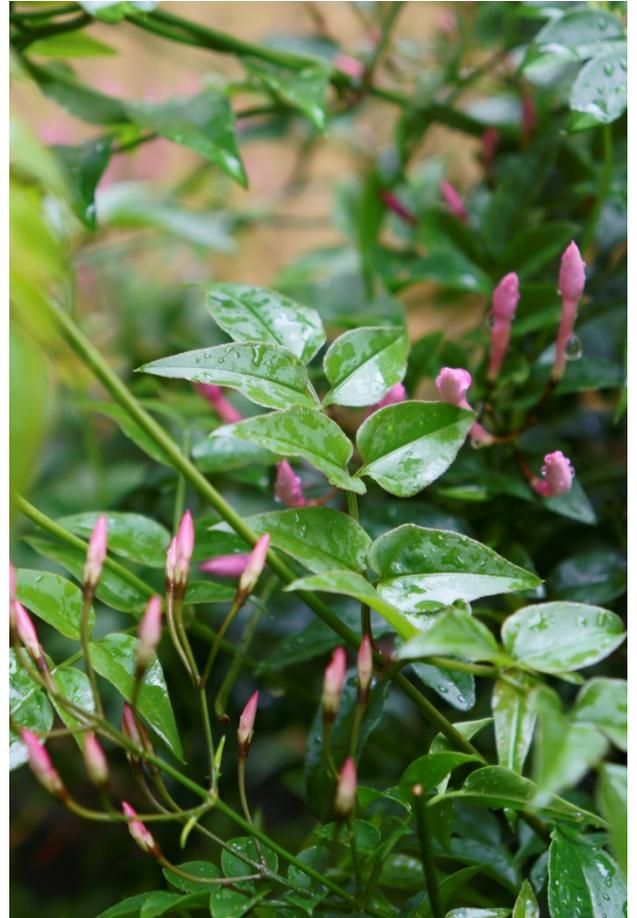
今年の春

晩春は淡雪だけで雪掻きが不要した





雨しずくを貯めたスズラン

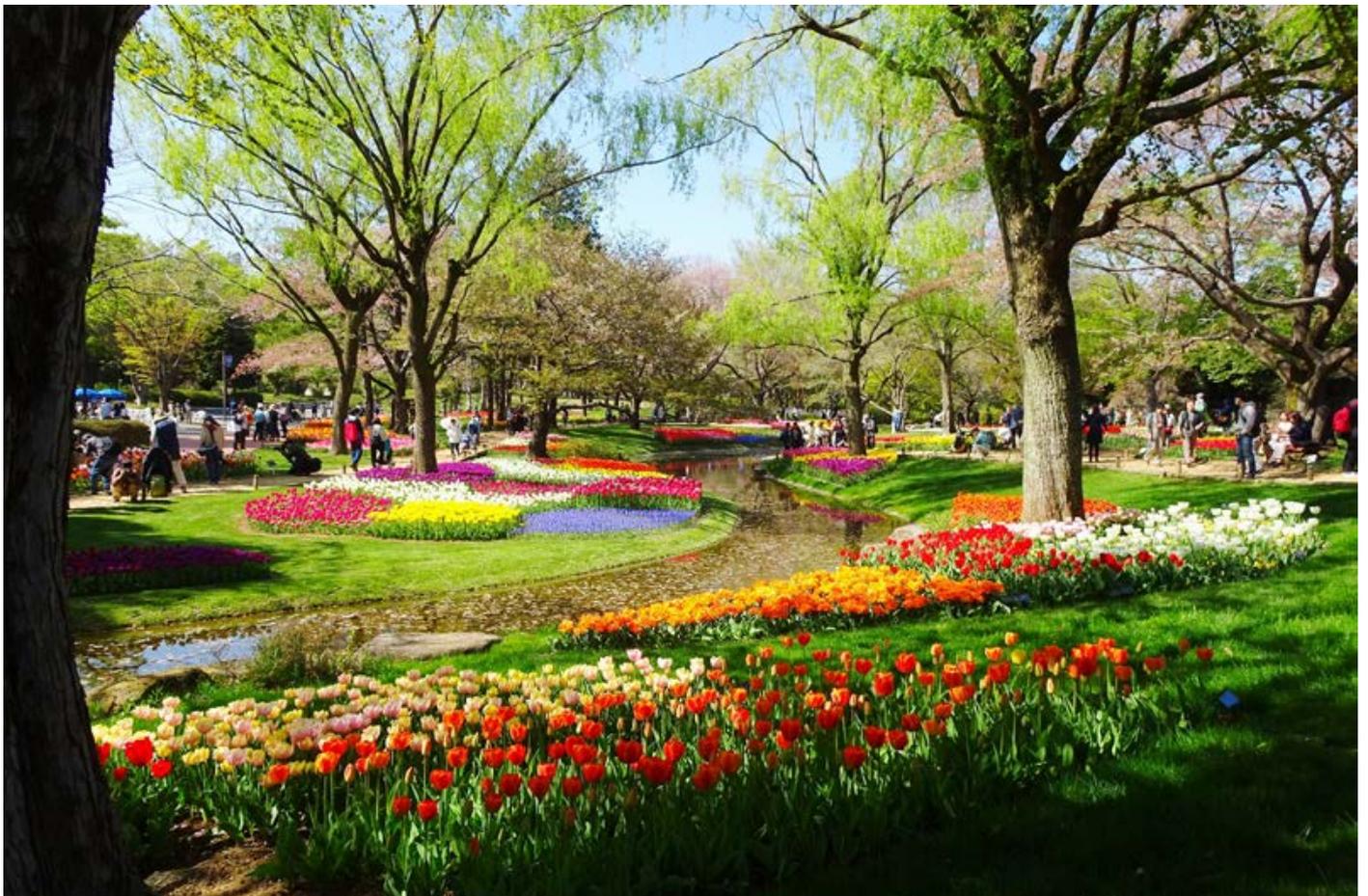


ベンジャミンの蕾も春雨に濡れている

松の新芽は例年のご  
とく元気が良い



白岩のページ





八菅神社 山門近くに咲き目を和む



# 佐藤重信

のページ

飯田線沿いの  
高遠城址公園

昼と夜



少し南に行った  
蔵沢寺でも桜は  
満開





吉瀬のしだれ桜の下で中央アルプスをみながら一息  
もう少し南では水仙が咲き誇る



# 笹原虎夫のページ

## 身近な蝶

キタキチョウ



ツバメシジミ



ヒメウラナジャノメ

モンキチョウ



# 今月のカワセミ 魚ゲット



抱卵中のメスへの食餌



# 大川のページ

小樽運河



札幌大倉山展望台  
入口のエスカレーター

ニッカウキスキー工





別府 3 1 - 5 月写真

愛川のさくら



